

検索に特化した新サービス「Yahoo! SEARCH（ベータ版）」を公開

2005年6月20日

ヤフー株式会社

検索に特化した新サービス「Yahoo! SEARCH（ベータ版）」を公開

「Yahoo! SEARCH（ベータ版）」のアドレス：<http://beta.search.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPAN を運営するヤフー株式会社は本日、検索に特化した新サービス「Yahoo! SEARCH（ベータ版）」を公開しました。

「Yahoo! SEARCH」は、Yahoo! JAPANの登録サイトやその他のウェブサイトの検索、画像・音声・動画などマルチメディアの検索、インターネット上で販売されている商品の価格や情報を比較できる商品検索など、目的に応じた検索ができるサービスです。

従来の「Yahoo!検索」「Yahoo!画像検索」「Yahoo!音声検索」「Yahoo!動画検索」「Yahoo!商品検索」の機能を1つのサービスに集結させることにより、いっそう便利になりました。

また、「検索関連キーワード」、Yahoo! JAPAN IDを利用した検索条件カスタマイズなど、従来にはなかった機能が加わったほか、対応する言語の数が大幅に増え、37の言語のウェブサイトを検索できるようになりました。

「Yahoo! SEARCH」は、世界のYahoo!サイトと共通のプラットフォームを採用していますので、米国Yahoo!などで開発された新技術を、より早くYahoo! JAPANに導入することが可能になります。

<「Yahoo! SEARCH（ベータ版）」の主な特徴>

■シンプルで見やすく、使いやすい画面構成

- ・検索窓（検索キーワードの入力欄）が大きくなり、キーワードを入力しやすくなりました。

- ・「ウェブ検索」「Yahoo!登録サイト検索」「Yahoo!画像検索」「Yahoo!音声検索」「Yahoo!動画検索」「Yahoo!商品検索」をタブで選択できるシンプルな画面となっています。

す。

- ・検索ロボット「Yahoo! Search Technology」によるページ検索の結果が、見やすいレイアウトで表示されます。

■検索のヒントとなる「検索関連キーワード」を表示

- ・1つのキーワードで検索すると、その単語と組み合わせて入力されることの多いキーワードも表示され、効率的に検索を行えます。

例) 「お中元」で検索→「お中元 時期」「お中元 マナー」「お中元 バイト」などを表示

■37の言語に対応

- ・従来は日本語と英語のウェブサイトのみを検索対象としていましたが、大幅に増え、37の言語のウェブサイトを検索できるようになりました。

■中国語、韓国語のページを和訳表示

- ・英語ページに加え、中国語、韓国語のページも、クリックひとつで日本語に翻訳して表示できるようになりました。

■Yahoo! JAPAN ID があれば、自宅、会社、どこからでも自分仕様の検索条件で検索可能

- ・Yahoo! JAPAN IDを利用して、検索対象とする言語や、検索結果の表示方法などの設定をカスタマイズできます。
- ・自宅や会社など、異なる端末から利用する場合でも、同じYahoo! JAPAN IDでログインすれば同じ条件で検索できますので、そのつど設定をしないす必要がありません。

Yahoo! JAPANでは今後も、お客様の幅広いニーズに応えられるよう、さまざまな取り組みを行ってまいります。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3942万人のユニークカスタマー数※と、1日10億3000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2005年5月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率85.7%、職場からの視聴率86.0%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4600万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。